



足立区議会だより

発行/足立区議会
https://www.gikai-adachi.jp No.331

第3回
定例会



区長提出議案

令和6年度足立区一般会計歳入歳出決算等

4会計決算を認定
ほか

議員提出議案を可決

建設アスベスト被害者の全面救済を求める意見書
ほか

令和7年第3回 定例会のあらまし

第3回定例会は、9月16日から10月20日までの35日間で開会しました。

本会議初日の区長あいさつの後、各会派の代表議員、無会派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。

今定例会では、令和6年度足立区一般会計歳入歳出決算等、4会計決算を決算特別委員会で審査し、それ

ぞれ認定しました。その他

の区長提出議案について、18件を原案のとおり可決し、諮問1件を異議ないものと答申したほか、1件の報告を承認しました。

また、議員提出議案2件を全会一致で可決し、請願・陳情については、5件を採択、30件を継続審査としたほか、1件を不採択とし、1件の撤回を承認しました。

2面 ● 区政を問う

(各会派代表・一般質問)

5面 ● 議決結果 (区長提出議案)
6面 ● 議決結果 (議員提出議案)

● みんなからの請願・陳情
● 委員会活動

● 意見の分かれた議案
● 決算特別委員会の討論

(要旨)

8面 ● 令和6年度各会計決算
● 決算特別委員会での審査と
本会議での議決

● 決算特別委員会の審査結果
● 決算特別委員会とは?

● 主な内容

議員(候補者等を含む)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。議員(候補者等を含む)が選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀等の贈り物をすることは、公職選挙法により禁止されています。また、受け取った人も罰せられます。年賀状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。

議員(候補者等を含む)が選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀等の贈り物をすることは、公職選挙法により禁止されています。また、受け取った人も罰せられます。年賀状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。



令和7年9月16日、
17日、19日に開会した
本会議で代表・一般質問
を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派及び無会派の7名の議員が一般質問を行いました。以下、その要旨を掲載します。

2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党



自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員

伝統文化を未来へつなぐために
【問】全世代の地域住民が楽しむことができる盆踊り大会について、近年は人手不足により、やぐらの組み立てを工務店に依頼する等の要因で赤字となる町会・自治会があると聞いている。にも、盆踊り大会に要する費用を助成すべきと



災害時の良好な衛生環境のために

【問】災害時におけるトイレの確保は喫緊の課題である。区民による携帯トイレの備えが一層進むよう、都に購入費助成制度を求めるべきではないか。

また、都に先んじて区独自の助成を検討すべきではないか。

【危機管理】都に対しても購入費助成制度を要望していく。

また、策定を進めていた災害基に、区民の備蓄行動に与える影響や費用対効果等、多角的な視点から今年度を目途に区独自の助成制度の検討を進めていく。

【問】先進的な取り組みを実施

ごみ屋敷対策は新たなステージへ

【問】先進的な取り組みを実施

検討していく。

【問】区は、人材不足に悩む中小企業の支援のために、区内中小企業人材採用支援助成金を昨年度から開始したが、助成を受けた企業からは採用活動を年に複数回実施したい等の声がある。年度内に申請可能回数を増やすべきではないか。

【産業経済】来年度から一企業当たりの助成金上限額の枠内で複数回申請が可能となるよう、ごみ屋敷対策は新たなステージへ

【問】先進的な取り組みを実施

検討していく。

【問】先進的な取り組みを実施

が必要と考えるがどうか。
下げられた分との差額給付は考
えていない。区としては、介護
保険制度の抜本的改革により、
サービスの実態に即した適切な
介護報酬を設定するよう特別区
長会や全国市長会を通じて国に
強く要望すると共に、引き続き
介護事業者の効率的な運営への
支援や介護人材の確保・定着の
支援策に取り組んでいく。

中高生に向けた居場所の整備を
【問】豊島区の「ジャンプ東池
袋」を参考に児童厚生職員が常
駐する「好きなこと、やりたい
こと」や「夢」を実現でき、意
見を述べる場となるような場所
を足立区でもつくってはどうか。
【未来】子どもの意思や意見が
尊重され、やりたいことが実現
できる場をつくることは必要で
あると考えている。「アダチ若
者会議」を通じて中高生に直接
意見を聞くと共に、他区の先進
事例について情報収集していく。
【区民が納得するまちづくりを】

【問】旧子ども家庭支援センター
跡地の利用について、区民要望
の強い図書館建設には背を向け、
公有地を提供し民間マンション
建設を進めることに区民の理解
を得られると思うのか、伺う。
【資産活用】図書館をつくるな
いことは地元説明会等で説明し、
一定の理解は得られている。民
間マンションは民間事業者が事
業採算上、公募で提案する可
能性があるが、区民が求める「ホ
ル」「にぎわい施設」「本も読
める憩いの場」を整備予定であ
り、マンションの有無に関わら
ず理解が得られると考えている。

拡大やふるさと納税の活用以外
依存している原因と、有料席の
①足立の花火が突出して税金に
大・区民負担最大・収益最小と
比べても、足立区は予算規模最
も支出の1.14%であった。他区と
負担は91%、協賛金や有料席収
入はわずかで、中止時の保険金
総費用約3億6千万円のうち区
今年度は打上発数1万4千発、
運営上の課題が顕在化している。
【問】2年連続で中止となつた
「足立の花火」は、財政構造と
運営上の課題が顕在化している。
【区民が納得するまちづくりを】

【問】旧子ども家庭支援センター
跡地の利用について、区民要望
の強い図書館建設には背を向け、
公有地を提供し民間マンション
建設を進めることに区民の理解
を得られると思うのか、伺う。
【資産活用】図書館をつくるな
いことは地元説明会等で説明し、
一定の理解は得られている。民
間マンションは民間事業者が事
業採算上、公募で提案する可
能性があるが、区民が求める「ホ
ル」「にぎわい施設」「本も読
める憩いの場」を整備予定であ
り、マンションの有無に関わら
ず理解が得られると考えている。

【問】これまでに講じた施策を伺う。
②前年の中止で保険料が上がつ
たとはいって、中止時の補償が1
%に過ぎない現行の保険契約が
他区と比べて極めて不利な条件
である原因を伺う。
【区民が納得するまちづくりを】

【問】これまでに講じた施策を伺う。



会派



在宅避難支援の強化とフル インクルーシブ教育推進！

【問】首都直下地震等の大規模災害から区民の生命を守るために

【問】首都直下地震等の大規模災害が発生した場合、避難所の収容能力不足が明らかであり、在宅避難の重要性が高まっている。区としてマニュアルを作成し、家庭や職場等で在宅避難訓練を実施してもらつてはどうか。また、在宅避難訓練の実施により、その課題を区民と共有することができる、区の施策の方向性とも一致するのではないか。

【問】障害の有無にかかわらず、**真のインクルーシブ教育を!**につながるものと考えている。と共に学ぶ経験は、地域全体の理解を深め、将来の共生社会の基礎となる。区では、支援が必要な児童・生徒に対し、一般の学校・通常学級に通うためにスクールアシスタント等による人的支援を行っている。

しかし、小学校入学予定者が配付している「就学相談のごこ

◇令和7年度足立区一般会計補正予算（第6号）

◇令和6年度足立区後期高齢者
医療特別会計歳入歳出決算

◇令和6年度足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算

可決したもの

區長提出議案 議決結果

第3回定例会での

関する法律の改正に伴い、規
定を整備するもの

その他の議案

報
告

区長提出議案		可決したもの	決 算
▽足立区災害対策条例の一部を改正する条例	▽足立区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例	▽足立区公衆浴場における水質基準等に関する指針の改正に伴い、規定を整備するもの	▽足立区公衆浴場における水質基準等に関する指針の改正に伴い、規定を整備するもの
▽足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	▽足立区災害対策条例の一部を改正する条例	▽足立区千住大川端地区再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	▽足立区千住大川端地区再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
▽足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	▽足立区に係る防災街区整備地	地区計画の変更に伴い、規定を整備するもの	地区計画の変更に伴い、規定を整備するもの
妊娠、出産等についての申出をした職員に対する意向確認等に係る措置を新設するほか、規定を整備するもの	▽足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例	（日本共産党足立区議団より反対討論あり）	（日本共産党足立区議団より反対討論あり）
▽足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	▽足立区に係る防災街区整備地	地区計画の決定に伴い、規定を整備するもの	地区計画の決定に伴い、規定を整備するもの
妊娠、出産等についての申出をした職員に対する意向確認等に係る措置を新設するほか、規定を整備するもの	▽足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例	（日本共産党足立区議団より反対討論あり）	（日本共産党足立区議団より反対討論あり）
▽足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	▽足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例	開始に伴い、規定を整備するもの	開始に伴い、規定を整備するもの
妊娠、出産等についての申出をした職員に対する意向確認等に係る措置を新設するほか、規定を整備するもの	▽足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例	保木間学童保育室及び鹿沢五色桜学童保育室を設置するもの	保木間学童保育室及び鹿沢五色桜学童保育室を設置するもの
▽足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	▽足立区長等の給料の特例に関する条例	月額を減額するもの	月額を減額するもの

特別区道路線の認定について			
所 在 地	幅 員(m)	延 長(m)	面 積(m ²)
島根三丁目地内	4.00～4.53	50.98	209.07
神明三丁目地内	5.00	94.46	484.93 (編入)
東六月町地内	6.00	9.43	58.87 (編入)



◇**損害賠償額の決定について** 令和6年度に締結した契約に基づく代金の支払を遅延し、遅延利息相当額の損害を与えたことに対する損害賠償額を決定するもの

◇**放棄した債権の報告について** 診療報酬の不正利得加算金ほか324件ほか1件

◇**令和6年度決算に基づく足立区の健全化判断比率の報告について**

実質赤字比率	—%
連結実質赤字比率	—%
実質公債費比率	△2.7%
将来負担比率	—%

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合「—」で表示

◇**令和6年度足立区内部統制評価の報告について**

監査委員の審査に付した内部統制の評価を報告する書類について、監査委員の意見を付して提出するもの

◇**調停の成立について**

申立人より申立てがあつた民事調停事件について、調停条項を締結し、調停に合意するもの

◇**議決を得た契約の変更について**

北綾瀬駅前交通広場及びペデストリアンデッキ整備工事請負契約

ほか2件

◇**和解について**

区職員の運転する自動車が車線変更を行つた際、後方から直進してきた相手方が運転する自動車と衝突した車両事故について、和解するもの

政策経営・総務・危機管理・資産活用・施設営繕・区民・地域（＝地域のちから推進）、産業経済・福祉・衛生・環境・都市建設・千住地区（＝千住地区まちづくり担当）、交通対策（＝交通対策担当）、教育指導・学校運営…各部長

■委員会活動

委員会名	日程	主な内容(件数)			
		審査			報告
		議案	請願	陳情	
総務委員会	8月19日(火)	1	1	10	
	9月22日(月)	7	1	1	
	10月20日(月)	2			
区民委員会	8月19日(火)	1	2	10	
	9月24日(水)		3	12	
産業環境委員会	8月20日(水)		3	16	
	10月9日(木)		5	8	
厚生委員会	8月20日(水)	2	5	8	
	10月9日(木)	1	2	3	
建設委員会	8月21日(木)		2	7	
	10月10日(金)	5		2	
文教委員会	8月21日(木)	4	3	11	
	10月10日(金)	4	4	3	
議会運営委員会	8月29日(金)		1		第3回定例会について
	9月12日(金)				
	9月25日(木)		1		
	10月17日(金)				
総合交通対策調査特別委員会	8月22日(金)		3	9	
	10月14日(火)		3	8	
子ども・子育て支援対策調査特別委員会	8月22日(金)	2	1	7	
	10月15日(水)	2	1	6	
災害・オウム対策調査特別委員会	8月25日(月)			10	
	10月16日(木)			8	
エリアデザイン調査特別委員会	8月25日(月)		1	7	
	10月16日(木)		1	7	
議会基本条例制定特別委員会	10月14日(火)				

議員研修会を行いました

足立区議会では、政務活動費の透明性と適正な運用を一層推進するため、11月6日、報道番組等でおなじみの若狭勝弁護士（元東京地検特捜部副部長）を講師に迎え、「公職選挙法違反リスクと動画制作費の取り扱い」をテーマとした議員研修会を開催しました。

研修では、若狭弁護士の豊富な実務経験を基にわかりやすく解説いただいた後に、多くの議員から質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。

足立区議会は、今後も公正で透明性の高い議会運営に努めてまいります。



若狭勝弁護士

■意見の分かれた議案(26件中7件)

その他の議案(19件)は全会一致で認定・可決・承認されました。

議案件名	議決結果	自民			公明			共産			是非			都ファ			改革			無派							
		白	吉	渡	か	鹿	工	た	伊	長	杉	岡	小	長	吉	山	横	小	西	富	川	土	佐	村	中	島	高
令和7年度足立区一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度足立区一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度足立区国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度足立区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
足立区千住大川端地区再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
足立区乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◇審査請求の却下の報告について	足立区立日光林間学園の指定管理者を指定するもの
立図書館への入館禁止処分の期間が経過したため、入管禁止処分に係る審査請求を却下するもの	

◇専決処分した事件の報告及び承認について(指定管理者の指定)	足立区議会だより
定管理者を指定するもの	

◇足立区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	足立区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議員が長期にわたり本会議及び委員会を欠席した場合の報酬の減額について、規定を整備するもの	議員が長期にわたり本会議及び委員会を欠席した場合の報酬の減額について、規定を整備するもの

◇建設アスベスト被害者の全面救済を求める意見書	建設アスベスト被害者の全面救済を求める意見書
(令和7年10月20日に議決し、関係機関に提出しました。意見書の全文は、次のとおりです。)	(令和7年10月20日に議決し、関係機関に提出しました。意見書の全文は、次のとおりです。)

◇地域住民の足を守るための陳情	地域住民の足を守るための陳情
規定により、意見書を提出する。(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、環境大臣あて)	規定により、意見書を提出する。(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、環境大臣あて)

◇足立区の公共交通の充実を求める陳情	足立区の公共交通の充実を求める陳情
（日本共産党足立区議団より）	（日本共産党足立区議団より）

◇政党機関紙も庁内取締規則を守り、許可のない勧誘・配達・集金は認めないように足立区に改善することを求める陳情	政党機関紙も庁内取締規則を守り、許可のない勧誘・配達・集金は認めないように足立区に改善することを求める陳情
（日本共産党足立区議団より）	（日本共産党足立区議団より）

◇子どもの心を育てる、情操豊かな音楽の街・足立区に対する不採択としたもの	子どもの心を育てる、情操豊かな音楽の街・足立区に対する不採択としたもの
（日本共産党足立区議団より）	（日本共産党足立区議団より）

大手建材製造企業10社の賠償責任を認めた。これを受け、同年6月に「特定石綿被害建設業務労働者等に対する法律」が成立し、令和4年1月から給付金等の支給に関する法律

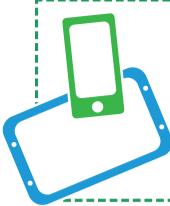
補償の拡充が求められる。よって、足立区議会は国会及び政府に対し、建設アスベスト被害者を一人残らず救済するため、アスベスト建材製造企業の補償基金への拠出参

加に向けた環境整備を行うとともに、「特定石綿被害建設業務労働者等に対する法律」の改正を求める陳情

者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書の提出を求める陳情

モビリティ」の早期実現を求める陳情

決算特別委員会 の討論(要旨)



令和7年決算特別委員会の
映像は区議会ホームページ
でご覧いただけます。



※決算特別委員会の審査結果は8面に掲載しています。

令和6年度当初予算は「命と暮らしを守りぬく。安心と活力のあだち」と名付け、コロナ禍の影響から日常生活を取り戻しつつある中で、自然災害や物価高騰等の区民生活を脅かす不安を取り除き、全ての区民が安心を実感し、区全体が活力あるまちになることを目指した予算編成であった。

特に、能登半島地震を教訓として、災害備蓄の積み増しや建築物の耐震化助成の拡充等、防災・減災対策を強化しつつ、福祉まるごと相談創設による包括的相談支援の開始や持続可能な公共交通の実現に向けた実証実験に着手する等、区民に寄り添い暮らしを支えることを意識した施策・事業を推進した。

扶助費の増加、公共施設維持管理費や更新費の増大、物価高騰や建設コスト増加への対応等、持続可能な財政運営を目指しつつ取り組まなければならない課題は多くある。厳しい経済・社会情勢の下で、適正な行財政運営を推進していくことを要望する。

我が党委員が指摘した、シティプロモーションによる区のイメージアップ推進、キャリアサポートの充実等による管理職を増やすための取り組み、竹の塚のまちづくり推進、決算についての区民への更なる周知徹底、減額補正理由についての議会への報告方法の検討、第三子に対するメリハリのある支援、区民事務所長への管理職配置、自転車運転ルールの区民への周知啓発、物価高騰対策、デフリンピックの機運醸成、持続可能な介護保険制度の実現、パブリックスペースの活用による公空間の充実、地域の伝統文化への継承支援、さまざま意見がある学校統廃合について地元への真摯な対応と理解を得るための努力等、様々な提案ある要望事項を尊重し、その実現に向けて努力するよう強く要望し、討論とする。

足立区議会
自由民主党

討論者
くじらい 実員
委員

足立区議会
公明党

討論者
たがた 直昭 員
委員

足立区議会
日本共産党

討論者
山中 ちえ 員
委員

足立区議会
是々非々の会
(維新・参政・無所属)

討論者
富田 けんたろう 員
委員

足立区議会
都民アースト
無所属の会

討論者
中島 こういちろう 員
委員

能登半島沖で最大震度7の巨大地震が発生し、改めて災害への危機感を高める中、令和6年度の予算は「命と暮らしを守りぬく。安心と活力のあだち」と銘打ち、自然災害や物価高騰等、全ての区民が安心を実感し、区全体が活力あるまちになることを目指した予算であった。特に災害備蓄の積み増しや建築物の耐震化助成の拡充等、防災・減災対策を強化しつつ、福祉まるごと相談創設による包括的相談支援の開始や持続可能な公共交通の実現に向けた実証実験に着手する等、区民に寄り添い暮らしを支えることを意識した施策・事業を推進した。

扶助費の増加、公共施設維持管理費や更新費の増大、物価高騰や建設コスト増加への対応等、持続可能な財政運営を目指しつつ取り組まなければならない課題は多くある。厳しい経済・社会情勢の下で、適正な行財政運営を推進していくことを要望する。

我が党委員が指摘した、シティプロモーションによる区のイメージアップ推進、キャリアサポートの充実等による管理職を増やすための取り組み、竹の塚のまちづくり推進、決算についての区民への更なる周知徹底、減額補正理由についての議会への報告方法の検討、第三子に対するメリハリのある支援、区民事務所長への管理職配置、自転車運転ルールの区民への周知啓発、物価高騰対策、デフリンピックの機運醸成、持続可能な介護保険制度の実現、パブリックスペースの活用による公空間の充実、地域の伝統文化への継承支援、さまざま意見がある学校統廃合について地元への真摯な対応と理解を得るための努力等、様々な提案ある要望事項を尊重し、その実現に向けて努力するよう強く要望し、討論とする。

介護保険特別会計は、介護保険制度が始まつて以来、基準額を値下げに踏みきつたことは初めてであり認定する。

今回の決算特別委員会において、検討・研究すると答弁のあつたことについては、その進捗状況を迅速かつ丁寧に議会に報告するよう願い、討論とする。

一般会計決算の実質収支は127億円の黒字、実質単年度収支は55億円余の赤字、財政調整基金は490億円を超えた。当初予算と比較し、利子割・株式等譲渡所得割交付金は合計12億6千500万円余の増額、地方消費税交付金は17億円弱増額し、169億円余となつた。令和6年度決算には格差拡大、物価高騰による消費税負担の増加、全国トップクラスの基金残高を維持し続けたこと等が表れた。

また、新たな挑戦として福祉まるごと相談課の創設による包括的な相談支援の開始や、鹿浜・入谷地域を対象に行うデマンドタクシーの実証実験による持続可能な公共交通の手段として着手する等、区民に寄り添い暮らしを支えることを意識した施策の推進が図られたことは評価するものである。

更なる基金の将来への備えは今後も必要であり、誰一人取り残さない理念の下、区民に一層の安心と希望を届けられるよう、施策の充実を望む。

今回の決算特別委員会において、我が党の各委員が質問した、財政の見える化、小学校跡地の利活用、水害時における緊急車両の避難先確保、区内事業者向け支援の継続と強化、町会・自治会の更なる活性化に向けた取り組み、若者・女性の健康対策、建築入札案件の製作物の早期発注、細街路整備推進、入学準備金対象者から外れている児童・生徒への救済策、自動運転車両を活用したスマートシティ・チャレンジの取り組み、日暮里・舎人ライナーにおけるバスを活用した実証実験の取り組み、キャリア教育や包括的な性教育の取り組み、更なる要望や提案は、区民の切実な声と捉え、今後の予算編成を含め反映するよう強く要望し、討論とする。

令和6年度予算は区民に寄り添い、暮らしを支える姿勢が感じられる内容であった。経常収支比率は適正水準を維持、安全性を堅持しつつも機動的な運用により利回りを確保した点、高く評価する。

一方で、PayPay商品券事業や新型コロナウイルスのワクチン助成は、漫然とした予算計上に陥つていなか指摘をした。行政に対してブレーキをかけることも議会の大切な役割であり、行政需要が多様化する今こそ、既存事業の不断の見直しは避けられない。評価ツールでもある事務事業評価調査の抜本的見直しを求める。

また、ドッグランやスケートパーク等の大型開発や特定企業支援につながる事業には大盤振る舞いの姿勢で、北千住駅東口北街区再開発では100億円の税金投入で事業者がホテル建設を行い、旧こども家庭支援センター跡地利用では区の土地を民間デベロッパーに貸してマンションを建設する。

竹ノ塚中央地区ではURのために早々に竹の塚第五公園を廃止した。

また、生徒・児童の不登校は過去最高となる中、学校統廃合で廃止にする姿勢は到底認められない。パブリックコメントの結果を真摯に受け止めることが求められる。

国民健康保険特別会計は、平均保険料が前年度と比較して大幅に値上げし、子育て世代応援区分の設定による負担増が見込まれ、自営業や低所得者等への多大な影響がある中、認定するわけにはいかない。

後期高齢者医療特別会計は、本年10月から多くの高齢者の医療費窓口負担が倍に上がり、追い打ちをかける仕打ちである。

介護保険特別会計は、介護保険制度が始まつて以来、基準額を値下げに踏みきつたことは初めてであり認定する。

今回の決算特別委員会において、検討・研究すると答弁のあつたことについては、その進捗状況を迅速かつ丁寧に議会に報告するよう願い、討論とする。

